

は ま ま つ 市議会だより

第205号

令和7年8月5日

身近な市議会を目指して



も く じ c o n t e n t s

◎5月定例会のあらまし	P 2
◎正副議長プロフィール	P 3
◎常任委員会の状況	P 5
◎代表質問	P 6
◎一般質問	P 7
◎政務活動費の決算状況	P 9
◎議員定数の方針決定	P 10

ガラス絵「愛の告白」(1758年)
ニコラウス・ミヒャエル・シュペングラー

ドイツ・アウクスブルク市アートコレクション&
美術館・博物館所蔵

市議会の詳しい情報は
ホームページで公開しています

浜松市議会

検索



5月
 定例会

議長に高林修議員、副議長に松本康夫議員を選出

橋りょう耐震補強工事や、物価高に対する支援など補正予算14億円を可決

5月定例会は、5月22日から6月17日までの27日間にわたって開催しました。本定例会では、令和7年度一般会計補正予算や条例など市長提出議案14件、人事案件3件のほか、意見書5件などの審議を行いました。

また、正副議長選挙を行い、議長に高林修議員、副議長に松本康夫議員を選出しました。



議長選挙の投票

◎議案を上程

5月22日の本会議では、令和7年度一般会計補正予算や浜松市税条例の一部改正など計12件の市長提出議案を上程し、市長からの提案理由の説明の後、所管の各常任委員会に審査の付託をしました。

◎代表質問に4議員、一般質問に5議員

6月5日の本会議では、各会派の代表4人が代表質問を行い、市政の諸課題について市の考えをたしました。また、6月6日の本会議では3人、6月9日の本会議では2人が一般質問を行ったほか、令和7年度一般会計補正予算など2件の市長提出議案を追加上程しました。

◎市長提出議案及び意見書を可決

6月17日の本会議では、議案14件について、各常任委員長から審査の経過と結果が報告された後、1議員から令和7年度一般会計補正予算など4件に対する反対討論があり、採決した結果、いずれも原案のとおり可決しました。また、静岡県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙を行ったほか、人権擁護委員などの人事案件について同意しました。このほか、議会提出議案として、意見書5件を可決し、国に対して、その実現を要望しました。

議会活動の経過

23日	4日	7月	23 25日	17日	16日	10日	9日	6日	5日	4日	6月	23日	22日	16日	13日	12日	5月
各常任委員会	特別委員会	大型公共施設建設	各常任委員会(市 内現地視察)	本会議(採決・5月 定例会閉会)	議会運営委員会	大都市制度・行財政改革 特別委員会	本会議(一般質問)	議会運営委員会	本会議(代表質問)	議会運営委員会	本会議(一般質問)	議会改革検討会議	開会・議案上程	本会議(5月定例会 開会・議案上程)	議会運営委員会	各常任委員会	

5月定例会において、新しい正副議長を選出しました。



議長 ^{たかはし おさむ}
高林 修

中央区（旧東区）選出、74歳、当選4回
会派：自由民主党浜松
座右の銘：知と熱
趣味：バレーボール、読書
抱負：予算委員会の設置など、スピード感ある議会改革を進める



副議長 ^{まつもと やすお}
松本 康夫

中央区（旧中区）選出、57歳、当選3回
会派：自由民主党浜松
座右の銘：積羽沈舟 ^{せきう ちんしゅう}
趣味：野球観戦、読書（ジャンルフリー）
抱負：議長を補佐し、公正に議会を運営する

可決した主な議案

7年度一般会計予算 総額14億1000万円

- ◆有玉南初生線等の橋りょう耐震補強工事などのインフラ施設整備を行います。

5億8116万円

- ◆物価高騰に直面する市民や店舗を支援するため、プレミアム付デジタル商品券を発行します。

3億600万円

- ◆放課後児童健全育成事業への民間活力導入を促進し、待機児童の解消を図ります。

1263万円



放課後児童会

- ◆米飯価格が高騰する中、保護者負担を据え置きつつ、栄養バランスや量を保った学校給食を提供します。

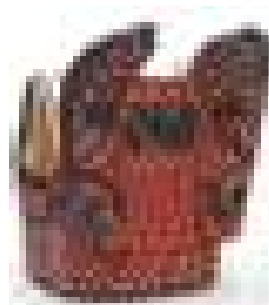
1254万円

- ◆物価高騰の影響を受ける市内二次救急病院へ支援を実施します。

1246万円

- ◆伊場遺跡群出土品に関する特別展やシンポジウムを開催します。

993万円



◀伊場遺跡出土木製よろい（復元品）



伊場遺跡出土ひれ付壺▶

可決した意見書

意見書とは、国や県などが実施すべき事項について、議会の意思を意見としてまとめ、内閣総理大臣や関係行政機関などに対して提出するものです。

- ◆森の力再生事業の継続を求める意見書
- ◆認可地縁団体の運営が簡素化できるよう法令の改正を求める意見書
- ◆若者の政治参加を促進する抜本的改革を求める意見書
- ◆データ主権の確保と国内CSP育成による持続可能なガバメントクラウドの実現を求める意見書
- ◆リハビリテーション専門職（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の確保や処遇改善を求める意見書

※CSP…クラウドサービス提供事業者

委員会の構成

所属委員に変更がありました

◎は委員長、○は副委員長
委員の氏名は50音順に掲載

議会運営委員会（8人）

議会の運営、議会提案の条例・規則・意見書の調整、その他議長からの諮問などに関する事

◎平野 岳子 ○岩田 邦泰 ○齋藤 和志
井田 博康 太田利実保 加茂 俊武
久米 丈二 丸 英之

特別委員会

大都市制度・行財政改革（11人）

大都市の行財政実態に対応した制度、区制度と住民自治、行財政改革、浜松市総合計画基本計画の策定に関する事

◎神間 郁子 ○遠山 将吾 岩田 邦泰
太田 康隆 加茂 俊武 小泉 翠
幸田恵里子 酒井 豊実 鈴木 裕之
戸田 誠 森田 賢児

地方創生（11人）

浜松市総合戦略、中山間地域の活性化、中心市街地の活性化、企業誘致などに関する事

◎鈴木 真人 ○露木里江子 北島 定
鈴木 恵 須藤 京子 関イチロー
高林 修 辻村 公子 鳥井 徳孝
花井 洋介 丸 英之

大型公共施設建設（12人）

大型スポーツ施設、新病院の建設、新清掃工場の建設に関する事

◎黒田 豊 ○久米 丈二 井田 博康
大城 七瀬 小黒 啓子 湖東 秀隆
斉藤 晴明 藤田 典良 馬塚彩矢香
松本 康夫 柳川樹一郎 山崎とし子

危機管理・交通政策（11人）

災害対策、新型感染症対策、道路ネットワーク、交通安全対策、公共交通に関する事

◎倉田 清一 ○中野 和幸 渥美 誠
石津 陽子 太田利実保 小野田康弘
北野谷富子 齋藤 和志 花井 和夫
平野 岳子 松下 正行

常任委員会

総務（9人）

危機管理、秘書業務、広聴広報、企画、人事、組織編成、政策法務、財政、税務などに関する事

◎小野田康弘 ○森田 賢児 酒井 豊実
鈴木 真人 花井 和夫 平野 岳子
馬塚彩矢香 松本 康夫 丸 英之

厚生保健（9人）

高齢者・障害福祉、介護保険、国保年金、こども・若者支援、子育て支援、保育、健康医療、保健などに関する事

◎山崎とし子 ○鈴木 裕之 小黒 啓子
加茂 俊武 湖東 秀隆 斉藤 晴明
須藤 京子 戸田 誠 中野 和幸

環境経済（9人）

環境政策・保全、清掃、資源廃棄物、産業廃棄物、商工業、観光振興、農林水産などに関する事

◎岩田 邦泰 ○辻村 公子 北野谷富子
小泉 翠 齋藤 和志 鈴木 恵
関イチロー 鳥井 徳孝 松下 正行

建設消防（9人）

都市計画、土地政策、交通政策、公園緑地、土木、建築行政、上下水道、消防などに関する事

◎井田 博康 ○幸田恵里子 渥美 誠
石津 陽子 太田 康隆 北島 定
倉田 清一 露木里江子 遠山 将吾

市民文教（9人）

地域自治、市民協働、区役所、市民生活、文化政策、生涯学習、文化財、図書館、スポーツ振興、学校教育などに関する事

◎久米 丈二 ○藤田 典良 大城 七瀬
太田利実保 神間 郁子 黒田 豊
高林 修 花井 洋介 柳川樹一郎

常任委員会の状況

6月10日に開催した各委員会での審査の概要です

総務委員会



厚生保健委員会



環境経済委員会



建設消防委員会



市民文教委員会



●引佐最終処分場地すべり災害
復旧工事費について

質疑 地すべり災害による引佐最終処分場の日常業務への影響と、調査・対応状況は。

答弁 5年6月2日の豪雨に由来する地すべり災害が発生してから、引佐最終処分場への廃棄物の搬入を停止している。調査・対応状況としては、地すべり箇所の特定に1年1か月を要したが、現在は設計まで終わり、復旧工事を発注できる段階である。



処分場内ののり面地すべり被害

●特定教育・保育施設運営事業
について

当局説明 民間の保育施設において、1歳児に対する職員配置を5対1以上に改善した場合に、公定価格の加算が創設されることに伴い、給付費を追加するものである。

質疑 加算要件として、職員1人当たりの平均経年数が10年以上とあるが、保育士不足や、若い人材が入ることにより平均経年数が下がってしまう状況下で、加算を取得できる施設の見込みは。

答弁 対象施設184施設のうち、84施設分を予算として見込んでいる。導入に当たりネックとなるのは、職員1人当たりの平均経年数が10年以上の要件であるが、今回新たに創設される加算であるため、事業者の意見を確認する中で、必要に応じて国への要望等を検討していく。

●プレミアム付商品券発行事業
について

質疑 キャッシュレス決済アプリを使用し、市内対象店舗で利用できるプレミアム付デジタル商品券を発行することだが、サービス提供事業者選定の考え方は。

答弁 市民だけが購入できること、市内店舗でのみ使用できることの2点をクリアする事業者から選定していく。

質疑 販売開始時期が9月となる理由は。

答弁 今回の商品券は、市民に限定した販売となることから、既存の決済サービスで運用している本人確認を活用することを想定しており、ある大手決済事業者の例で言うと、半数以上のユーザーの本人確認ができていないため、そうした手続きなどの準備期間も考慮し、販売開始を9月と設定したものである。

●住宅・建築物耐震改修事業について

質疑 本市の耐震改修促進計画の目標値である、耐震化率95%に向けての進捗状況は。

答弁 本市の住宅耐震化率は、5年度実施の住宅・土地統計調査時点において93・2%であった。計画の目標値である95%に向けては、さらに約40棟の耐震改修工事が必要であることから、計画終期の7年度末までに目標値を達成できるように、事業の広報を推進していく。



能登半島地震で倒壊した家屋

●部活動地域展開等推進事業について

質疑 地域クラブの新規創設を支援することだが、実施主体の想定は。

答弁 実施主体は自治会を想定しており、中学校区単位で運営団体を立ち上げ、その中で各クラブ活動を実施していくことを想定している。

質疑 既存クラブの市認定地域クラブへの移行支援に向けて、ヒアリング等の実施団体選定に当たり、地域偏在を避ける考えはあるか。

答弁 移行支援として6団体程度を選定するが、地域バランスを考慮した選定を行う。



地域クラブ活動のイメージ

代表質問

6月5日には、各会派を代表して4人の議員が
質問を行いました



自由民主党浜松
平野 岳子

旧はまホール跡地へ新美術館建設の検討を

質問 80万人都市にふさわしい規模や機能をもった美術館が本市には必要と考えるが、旧はまホール跡地への新美術館建設の可能性は

答弁 美術館は、都市機能の一部を形成し、かつ街の魅力を発信する役割を持つ重要な文化拠点のひとつであり、新美術館の設置は、文化の拠点が集積するエリアが適切と考える。

旧はまホール跡地は、鴨江アートセンターなどが隣接しており、連携による相乗効果が期待でき、さらに、来館者が浜松駅から美術館、

そして街中へと歩いて回遊することによる中心市街地のにぎわいの創出も期待できる。これら、都市機能との連携や、都心におけるにぎわいづくりの観点から旧はまホール跡地は、新美術館建設の有力な候補地と考えている。

その他の質問

- ① 物価高騰に市民へ幅広く行き渡る支援を
- ② 12市町村合併20周年への市長の思いは
- ③ 首都圏在住の若者へ浜松の魅力発信を



首都圏在住の若者を対象に開催された「はままつ若者交流会in東京」



市民クラブ
鈴木 真人

こどもまんなか社会に向けた取組は

質問 4年改訂の生徒指導提要では、社会全体で子どもの権利について

の理解が必須とされているが、本市の取組状況は。また、子どもの権利の理解促進のために、学校図書館への書籍配架や教材の利活用の考えはないか。

答弁 子どもの権利の理解について、各学校の社会科などでの指導、教職員の人權教育研修に加え、今後保護者などには学校便りやブログなどを通じた発信を行っていく。さらに部局を超えた連携で理解促進に努めていく。

※ファーストミッションボックス：災害発生時、速やかに避難所運営の初動対応ができるよう、初めにファーストやるべき任務（ミッション）を示した手順書や最低限必要となる資材を入れた箱（ボックス）のこと。

また、子どもの権利に関する絵本、かるたなどは、こどもが権利を身近に感じ、楽しみながら学べる有効な教材である。今後は、学校図書館に子どもの権利に関する学習コーナーを設けるなど、環境整備を検討していく。

その他の質問

- ① 不登校を経験した若者の自立への支援は
- ② カスハラ予防に向けた行政の働きかけは
- ③※ファーストミッションボックスの充実を



子どもの権利を楽しく学べるかるた



公明党
黒田 豊

新美術館建設構想の策定を

質問 美術館は7年7月には築54年となり、老朽化が進んでいる。6年後に市制施行120周年を迎えることから、この節目を祝賀する事業として新美術館建設構想を策定すべきと考えるがどうか。

答弁 美術館は開館から半世紀が経過し、来館者アンケートなどでは建物の老朽化や常設展示スペースの不足などの意見があることから、市民の芸術文化への期待に応え、時代のニーズに沿った機能と規模を備えた、魅力的な新美術館の構想が必

要と考えている。6年度から、庁内関係部署と連携した新美術館整備に関する検討会議で新美術館の在り方を検討しており、整備基本構想の作成など、市制120周年にこたわることなく、必要な事業を進めていく。

その他の質問

- ① 多頭飼育対策マニュアルの策定を
- ② 中日ドラゴンズとの連携強化を
- ③ コンビニ全店へAED設置の検討状況を



美術館の例(福岡市)
撮影：山中慎太郎 (Qsyum!)



創造浜松・国民民主党浜松

森田 賢児

重要な役割を担う自治会組織の支援を

質問 自治会は住民自治の要であり、共助型社会の構築に欠かせない存在である。そして、今後さらに重要性が増していく自治会に対し、どのような支援を考えているのか。

答弁 自治会活動への支援として、集会所整備事業費の補助や、活動の効率的な運営を図るデジタル化の支援などに加え、7年度から庁舎内のモニターを活用し、来庁者への活動内容の周知を開始した。今後、市ホームページに自治会の役割や活動内容などを掲載する

※ラーケージョン：Learning休暇とVacation休暇を組み合わせてきた造語で、平日に子どもたちが保護者や家族とともに校外での体験や探求学習を行うことを目的とした制度。



浜松の多様な農産物

ほか、区役所職員が自治会活動の支援策を検討する。具体的には、自治会活動を周知するチラシを転入者受付窓口で配付することや、市内や他都市の自治会活動の優良事例を収集し、自治会へ提供することなどを考えている。

その他の質問

- ① 救急患者へ選定療養費適用の検討状況は
- ② 学校でのラーケージョンの導入を
- ③ 市民の「食」を守る取組を

一般質問

6月6日、9日には、5人の議員が質問を行いました



藤田 典良
自由民主党浜松

浜松まつりの位置づけと今後の発展の方針は

質問 浜松まつりは地域のコミュニティ形成などに寄与すると考えるが、本市は浜松まつりをどう位置づけ、発展させていく方針か。

答弁 浜松まつりは、神社仏閣の祭礼とは異なり、自治会を中心に組織された風揚げ会が企画や運営など担うものである。初子として祝いされたこともが、ラッパや風揚げなどに参加しながら、地域とつながることで、その後町内の風揚げ会の運営に関わる方も多い。様々な世代のまつりとの関わりが、地域への

愛着や地域コミュニティの形成における重要な要素となっている。浜松まつりは、450年前の風揚げを起源とする貴重な財産であり、今後、社会情勢などの変化にも柔軟に対応できる持続可能なまつりとして発展させていく。

その他の質問

- ① 徳川家ゆかりの文化資産の活用と方針は
- ② 消防職員定数の在り方と人員体制は
- ③ 教職員定数の増や柔軟な配置への取組は



世代間でつながる浜松まつり



小野田 康弘
自由民主党浜松

インドとの経済連携促進に向けた取組は

質問 経済連携促進のため、共通する風揚げ文化交流や市民交流の取組を進める考えは。

答弁 インドとの経済連携を円滑に進めるためには、経済分野にとどまらず文化・教育など幅広い分野で交流することが必要と考えており、1月にはアーメダバード市で開催されたカイトフェスティバルに参加し、両市共通の伝統的な風揚げ文化で交流を行った。次回のカイトフェスティバルには浜松まつり関係者とともに参加し、友好を象徴する浜松の大

風を揚げる予定である。また、8年5月の浜松まつりにはアーメダバード市関係者を招待するなど、多分野における市民間の交流を深める取組を進めることで、インドとの経済連携を強化させ、本市の発展につなげていく。

その他の質問

- ① 休日部活動の地域展開の方向性と周知は
- ② 小学生の体力の維持向上に向けた取組は
- ③ 大型蓄電施設建設に対する不安解消を



世界中から風愛好家が集まるカイトフェスティバル(インド共和国アーメダバード市)



北野谷 富子
市民クラブ

学校給食の米飯をクラス別配缶に

質問 アルミパック米飯は、学校給食1食当たりの食料費に占める割合が高く、副食費に充てる費用が少なくなるため、学校給食提供の平等性の観点から、より安価なクラス別配缶へ切り替えるべきと考えるがいかがか。

答弁 小学校の学校給食1食当たりの食料費は、325円に占める割合は、アルミパック米飯が約33%、109・12円で、クラス別配缶の約22%、71・56円よりも約11%高く、副食費を圧迫する一因になっている。アルミパック米飯か



アルミパック米飯の給食

らクラス別配缶への切り替えに伴い、差額を副食費に配分できる効果があることから、スピード感を持った見直しが必要と考えている。今後、食料調達業務の受託者と協議を進め、提供方法の見直しに段階的に取り組んでいく。

その他の質問

- ① 中山間地域での訪問介護への支援充実を
- ② 職員向けカスハラ対応指針の整備を
- ③ 林野火災対策と初動対応の体制は



里江子 露木
自由民主党浜松

ユニバーサル農業のさらなる推進を

質問 7年1月に開催された「ユニバーサル農業20周年記念シンポジウム」はままつの成果と今後の展開は

答弁 シンポジウムは「農業と福祉の世界会議」をテーマに開催され、本市の状況や海外の事例紹介、有識者を交えたパネルディスカッションなどを行った。国内外に本市の取組を発信できたことに加え、農業分野と福祉分野の連携の重要性を再認識することができた。こうした取組が評価され、農業生産者や福祉事業所など、様々な

団体が参画する日本農福連携協会主催の全国フォーラムが、8年2月に本市で開催されることになった。関係省庁も関わって開催される当イベントを通じて、農福連携の強化とユニバーサル農業のさらなる推進を図っていく。

その他の質問

- ① 防犯カメラの適切な設置に向けた支援を
- ② スタートアップ戦略に係る成果と課題は
- ③ 学びのハブとして魅力的な博物館に



馬形埴輪 (浜名区都田町郷ヶ平3号墳出土)



渥美 誠
自由民主党浜松

森林生態系を再形成し、本来あるべき森林に

質問 人工林率が高い本市の森林への取組と森林づくり県民税などの役割及び位置づけは

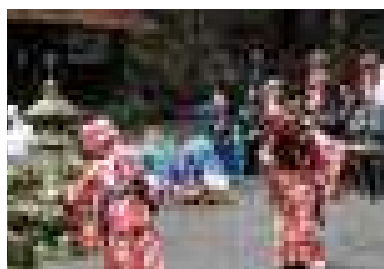
答弁 FSC森林認証に基づく世界基準の森林管理の理念のもと、本市の林業は、人工林での「伐って・使って・植えて・育てる」森林資源の循環利用を進めている。今後循環利用による林業経営を進めながら、林業活動が及ばない森林は、荒廃森林の再生による多様性のある森林づくりへ誘導を進めていく。

また、森林づくり県民税は森林の再生や水

源の涵養など、森林環境譲与税は森林整備や人材育成などに活用されている。今後、森林づくり県民税を活用した森の力再生事業の継続要望と森林環境譲与税を活用した効果的な施策を関係者の意見を伺う中で検討していく。

その他の質問

- ① 大規模災害対策の体制強化と整備拡充を
- ② 盛土規制法による新たな規制への取組は
- ③ 本市の豊かな文化財を次世代に継承を



市指定無形民俗文化財に指定されている伝統芸能「勝坂神楽」

令和6年度 政務活動費の決算状況

(単位:円)

会派名 項 目	自由民主党 浜松	市民クラブ	公明党	創造浜松 ※2	日本共産党 浜松市議団	浜松市政 向上委員会	市民サポート 浜松
	24人※1	7人	5人	5人	3人	1人	1人
交 付 額	42,300,000	12,600,000	9,000,000	9,000,000	5,400,000	1,800,000	1,800,000
預 金 利 息	9,620	2,368	1,740	1,345	1,139	499	55
収 入 計	42,309,620	12,602,368	9,001,740	9,001,345	5,401,139	1,800,499	1,800,055
調査研究費	8,059,115	1,784,577	1,038,635	2,260,522	400,290	74,535	0
研 修 費	555,177	585,521	449,638	5,476	0	254,955	0
広 報 費	8,437,074	1,839,167	493,523	3,112,158	969,485	105,930	1,096,398
広 聴 費	2,030,881	378,793	132,333	2,032	35,512	44,473	0
要請・陳情活動費	331,406	4,033	52,132	2,960	34,080	696	0
会 議 費	556,889	118,252	75,692	31,080	0	9,031	0
資料作成費	235,610	0	685,403	188,799	125,881	0	0
資料購入費	1,687,781	756,360	394,342	136,800	145,330	47,021	183,756
人 件 費	10,369,145	4,600,799	3,036,848	3,505,549	1,141,870	201,730	0
事 務 所 費	4,582,632	932,260	569,482	117,447	2,208,515	138,760	496,209
支 出 計	36,845,710	10,999,762	6,928,028	9,362,823	5,060,963	877,131	1,776,363
返 納 額 (預金利息含む)	5,463,910	1,602,606	2,073,712	1,345	340,176	923,368	23,692

政務活動費は、1人当たり月額15万円に各月1日における会派の所属議員数を乗じて得た額を交付しています。

※1 令和6年9月26日、自由民主党浜松所属議員1人が辞職し、24人から23人になりました。

※2 創造浜松は、令和7年5月1日付けで、会派名称が創造浜松・国民民主党浜松に変更になりました。

請負状況の公表にかかる報告書を閲覧できます

「浜松市議会議員の請負の状況の公表に関する条例」では、浜松市議会における請負状況の透明性を確保し、もって議会の運営の公正及び事務の執行の適正を図るため、議員が前会計年度における議員個人（議員が個人事業主の支配人である場合を含みます）と浜松市との請負（工事請負、業務委託、役務提供、物件納入等などの取引で、市が対価の支払をすべきもの）についての報告書を議長へ提出すること、またその報告書を公表することについて定めています。

令和7年6月に浜松市議会議員から提出された、令和6年4月1日の属する会計年度における請負状況を報告する「請負状況等報告書」を、8月29日から本庁市政情報室や各区役所及び各行政センターの市政情報コーナーで閲覧できます。また、同日から、浜松市議会ホームページに掲載します。

詳細は、議会総務課までお問合せください。(☎ 053-457-2505)

決定

説明動画はこちらから

浜松市議会 説明動画

検索



市民の声

議員定数方針決定の報告・説明を中央区・浜名区の各地域自治会連合会・各区協議会地域分科会、天竜区の自治会連合会・区協議会で行い、様々なご意見をいただきました。（7年6月17日～7月3日）

（定数削減について）



自治会内では中央区や浜名区の議員も見直ししてはという意見もあった



1票の較差の是正をする考え方に賛成する



定数を減らすだけで終わるのは不安



議員自らによる削減方針の決定を評価する



丁寧に説明してほしい



天竜区は議員3人の維持を求める

（中山間地域・天竜区の定数について）



面積をカバーできる仕組みを考えてほしい



1票の較差を踏まえ天竜区の定数減はやむを得ない



中山間地域の課題について議会でもっと協議をしてほしい

（これからの議会の取組）



議員の質を上げてほしい



議会として新たな取組はぜひやってもらいたい



地域のニーズを反映した政策を自治会も一緒に考えたい



議員には地域に寄り添う姿勢をお願いしたい



住民の意見を吸い上げられるような仕組みづくりを

議会の考え

- ・各区の定数は令和8年3月までに決定します。
- ・市民の皆さまからいただいた心配する声に対応するため、**議会の新たな取組を検討**します。

議会運営委員会で削減方針を決定



協議の経過はこちらから

浜松市議会 議員定数

検索



令和8年

2月

3月

新たな議員定数の周知期間

4月

令和9年

議員定数の内定

議員定数条例の議決

新たな定数での市議会議員選挙

特集 議員定数は「削減」に

🔍 削減とする理由

① 1票の較差

較差は、令和7年4月現在、天竜区と中央区とで2.1倍を超えているうえ、天竜区の人口減少は将来的に続くことが予想される。訴訟により選挙が無効となるリスクを回避するためには、1票の較差を是正する必要がある。



② 前回見直し時との違い

令和7年4月1日の人口(781,011) 議員定数を46人とした平成23年の人口(818,841人)に比べ、約人減少しており、将来推計人口も考慮すると削減に妥当性がある。



③ 無投票の問題

天竜区は、過去2回(平成31年、令和5年)の市議会議員選挙が無投票となっており、選挙を通じた政策の訴えや住民の意見表明の機会が失われている状況が続いている。



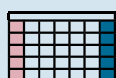
④ 行財政改革との関係性

行政区再編は、市議会の合議で進めたものであり、議会も自らの議員定数削減を市民に示すべきである。



⑤ 市の取組

区再編に伴い、中山興を特命とする副市長必要な施策を推進を整えたほか、住民自するため、区協議会の見直し、コミュニティ担当職員の増員など、住民意見の聴取に取り組んでいる。



経緯と予定

市民意識調査



市民向けシンポジウム



6月

8月

3月

6月

令和6年

令和7年



外部有識者による調査会を設置



報告書の手交



浜松市議会では、インターネットによる本会議・委員会のライブ中継と録画配信を行っています。
ぜひ御覧ください。



読書に没頭する老女の目を盗み、若い女性の耳元で愛をささやく男性。控える幼い少女は、男性の誘惑に老女が気付いているのか様子を伺っているようです。作者であるドイツの画家シュペンブラーは、人物や室内を緻密に描写することで知られています。また、この作品は板ガラスの裏側から絵を描くガラス絵であり、表から見て一番最初に見える部分、つまり人物の目や唇等の細部を最初に彩色し、そのあとで顔や髪、そして最後に背景に筆を入れていきます。紙やキャンバスなどに描く絵画とは逆の順番で制作していくのです。さらに、男性の上着や老女の座る椅子などは、ガラスに貼った金箔を削るエグロミュゼ技法で仕上げられています。

本作品の所蔵館は、ドイツのバイエルン州アウクスブルク市アートコレクション&美術館・博物館です。アウクスブルクの市立博物館協会の複合施設の名称であり、その中のひとつであるシェッツラーパレスが所蔵する優れたガラス絵のコレクションの中から、69点が浜松市美術館にやってきます。



浜松市美術館ホームページ

「大ガラス絵展－波濤をこえ、ガラスにきらめくファンタジー－」

11月3日(月・祝) まで開催

開館時間：午前9時30分 ～ 午後5時（入館は午後4時30分まで）

紙上美術館 No.191



再生紙を使用しています



不要になればリサイクルへ

今後の議会活動の予定

〔8月〕

20日 各常任委員会

29日 議会運営委員会

〔9月〕

5日 本会議（9月定例会開会・議案上程）

8日 各常任委員会

11日 議会運営委員会

12日 本会議（採決・決算上程）

22日 決算審査特別委員会

24日 議会運営委員会

25日 本会議（代表質問）

29日 本会議（一般質問）

30日 決算第2分科会

30日 決算第1分科会

〔10月〕

1日 決算第2分科会

2日 決算第1分科会

3日 決算第2分科会

17日 決算第1分科会

21日 決算審査特別委員会

22日 議会運営委員会

22日 本会議（決算採決）